

令和2年5月22日

京都教育大学附属高等学校の新型コロナウイルス感染防止対策について

登校前

毎朝の検温等健康観察を必ずお願いします。併せてご家族の健康観察もお願いします。
本人の健康観察の結果（体温・風邪症状の有無等）は、本人から学校へ報告していただきます。
報告方法は改めて学校で説明します。

発熱や体調不良の場合

発熱や風邪症状がある場合は登校を控えてください。

学校を休まれる場合、分散登校期間中については、午前は8時30分から9時、午後は12時50分から13時20分の間に、必ず保護者の方から電話連絡（075-641-9195）をお願いします。分散登校終了後は、平常通り午前8時から9時の間に連絡をお願いします。

新型コロナウイルス感染の疑いに係る欠席は、出席停止扱いになります。

学校への持ち物

学校では必ずマスクを着用していただきます。（マスクを入れる袋、予備のマスクもご準備ください。）ハンカチ、ティッシュを必ず持参し、こまめに流水による手洗いをしてください。

給水のため、水筒、ペットボトル等の個人で使える容器をご用意ください。また、自分の水筒等に氏名を記入し、他人に触れさせないように注意してください。（自動販売機の飲料は購入できませんが、数に限りがございます。）

登校時

登校時に必ずアルコールによる手指消毒を行います。アルコールにアレルギーがある方は消毒前に申し出てください。

登校前に検温ができなかった場合、登校時に検温をします。発熱が確認されましたらご家庭に連絡するとともに下校していただきますので、ご理解ください。なお、必ず連絡の取れる保護者の連絡先を事前にお子様にお伝えください。

授業中

登校日・分散登校中は、各教室20人前後で授業を行い、座席は原則前後左右に生徒が着席しないように配置をします。教室の出入り口・前後の窓は常に開放し、換気に注意します。

短縮授業期間中は、平常の人数で授業を行います。上記同様常に換気に注意します。座席については、全員黒板に正対するよう配置をします。

授業中においても必ず全員マスクを着用します。

当面の間、一斉での発声・複数生徒による相談・生徒の接触をとまなう内容の授業は、原則実施しません。

共用の道具を使う実技や実験をとまなう授業（体育、情報、理科実験など）の前後は、必ず流水による手洗いをしてください。

学校で体調が悪くなった場合

内科症状と外科症状等でそれぞれ出入口を分けるなど別室で対応します。十分な個室が用意できないため、感染防止の観点から、体調不良の生徒はご家庭に連絡するとともに可能な限り下校していただきます。

昼食・休憩時間について

昼食は、自分の HR の自分の座席で、座席を移動させることなく、黒板に正対する向きで取ってもらいます。

密な状態にならないよう、決められた座席に着席して、次の授業の準備をするよう指導します。

暑さ対策としての水分補給のため、ウォータークーラーは使用できますが、直接口を近づけて飲む行為は禁止します。各自の水筒やペットボトル、コップなどに注水して利用してください。

製氷機の使用は、自分の水筒等に氷をいれるときのみ許可します。ただし、使用前と後には、必ず流水による手洗いをしてください。

共用部分の消毒・感染防止対策

教員で共用部分の消毒を行います。各自こまめに流水での手洗いの習慣をつけてください。

教室の出入口の扉、トイレの出入口の扉などは、常に開放した状態にし、できるだけ人の手が触れないようにします。

授業前・放課後

当面の間、授業の始まる 30 分前から登校可能にします。自習室は使用できません。

更衣室の利用については、更衣室内の人数が最大 20 人程度になるよう、人数制限を設けます。場合によっては更衣場所を別に設ける場合があります。また、シャワールームの利用は、当面の間禁止といたします。

登校日及び分散登校時は、授業・SHR 終了後速やかに下校していただきます。原則、下校時刻を過ぎて学校に残ることはできません。